

表1 作成上の留意点

(1)表題	タイトルが論文内容を端的に反映している						
(2)研究目的	①研究目的、文献検討、動機について記述されている ②この研究により、何を明確にするか記述されている						
(3)研究方法	①対象およびデータの収集方法、分析方法に関して記述されている ②質問紙を使用している場合は、その内容について記述がある ③既存の尺度を使用している場合は、出典を明示している ① 質的分析の場合は、信頼性を確保する方法について述べている						
(4)倫理的配慮	<p>①研究対象者からの研究承諾について明記されている 研究対象者に研究目的・研究方法および研究結果の公表等について説明し、対象者の自由意志で承諾が決められるように配慮し、承諾を得られた旨を明記してください。</p> <p>②研究対象者に不利益や負担が生じないよう配慮されている 研究への参加・不参加によって、対象者の不利益や負担が生じないよう配慮した旨を記載してください。</p> <p>③研究対象者のプライバシーが守られている a. 論文要旨の記述内容で研究対象者が特定できないようにしてください。 b. 固有名詞（当院・当病棟も含む）や写真等を掲載する場合は、研究結果を示すのにどうしても必要なもののみとし、研究対象者が特定できないように十分配慮する。掲載の承諾を得られた旨を明記してください。 c. イニシャルや入院期間などの記載は、対象者が特定されプライバシーを侵害する恐れがあります。</p> <table border="1" data-bbox="512 1039 1259 1173"> <tr> <td>×不適切な例</td> <td>○適切な例</td> </tr> <tr> <td>S.N氏、59歳</td> <td>X氏、50歳代</td> </tr> <tr> <td>入院期間： 2016年4月15日～6月1日</td> <td>入院期間： 20XX年4月～6月</td> </tr> </table> <p>④著作権への配慮がなされている a. 文献から図・表を本文に引用する場合は、著作権に配慮し、出典を明記してください。 b. 既存の尺度を使用する場合、著作者から許諾を得ている旨を記載してください。</p> <p>⑤個人情報を適切に取り扱っている 個人情報の取扱いは、個人情報保護法、「医療・介護関係事業者における個人情報の適切な取扱いのためのガイダンス」（厚生労働省、2013年）、「看護者の倫理綱領」（日本看護協会、2003年）および所属施設の規定に従ってください。</p>	×不適切な例	○適切な例	S.N氏、59歳	X氏、50歳代	入院期間： 2016年4月15日～6月1日	入院期間： 20XX年4月～6月
×不適切な例	○適切な例						
S.N氏、59歳	X氏、50歳代						
入院期間： 2016年4月15日～6月1日	入院期間： 20XX年4月～6月						
(5)結果	①方法に対する結果が、十分記述されている ②目的に沿った結果が記述されている						
(6)考察	①得られた結果に基づく考察をしている ②目的に沿った分析結果が記述されている ③先行研究との比較がなされ、適切に文献が引用されている						
(7)結論	方法、結果、考察から導き出された結論になっている						
(8)全体を通じて	①論旨が一貫している ②誤字・脱字がない ③適切な表現で記載されている						
(9)キーワード	キーワードが記載されている						